

かわにし

議会だより

第142号

2020

7.15



わ～、
すごーい!

P22に関連記事 6月21日 日食観察会(上小松)



川西町議会H.P
QRコード

新型コロナウイルス感染症対策進む…	2
6議員が新型コロナウイルス対策など町政をたず…	9
政務活動費を公開 ……………	19
追跡(ふれあいの丘) ……………	20

6月定例会のあらまし

6月定例会が6月3日から15日までの13日間の会期で開催された。第1日目に、令和元年度繰越計算書の報告と財政的援助団体の経営状況5件の報告の後、令和元年度補正予算の専決処分4件、財産の取得1件を可決後、条例5議案、字の区域及び名称の変更1件、令和2年度補正予算5件の審査を常任委員会、予算特別委員会に付託した。第2日目、および3日目に一般質問を行い、6議員が新型コロナウイルス感染症防止対策、避難所の対応、指定管理の在り方などを取り上げ、町政をただした。第6日目に降に常任委員会、予算特別委員会分科会を開き、議案を審査した。最終日に、本会議を開き、付託した11議案を原案通り可決、令和元年度台風19号の被災に関する調査特別委員会からの報告があった。6月議会ということもあり前年度予算の確定や人事異動に伴う予算の補正、新型コロナウイルス感染症等に係る条例の制定が主なものだった。なお、傍聴者は5人であった。

新型コロナウイルス感染症対策進む

町独自の支援策も

繰越明許

令和元年度内に事業が完了しなかった9事業の予算が繰り越され承認された。
□新庁舎整備事業
(新庁舎整備に伴う防災倉庫整備工事) 429万4千円。
他8事業。
P16関連記事



来春の開庁を目指し工事が進む新庁舎



6月7日、全町小中学校で「入学を祝う会」等が行われた = 大塚小学校

総括質疑

神村 歳入予算の町税は前年比4.3%増の12億8800万円であるが、新型コロナウイルス禍により個人も事業所も休業や失業で収入が大幅に減り税も納められなくなっている。町税予算の見直しが必要と考えるが。
町長 情報は町報6月号で詳しく説明する。窓口は税務会計課で担当する。
高橋 当町の標準財政ベースで64億円が相当だと考える。
財政調整基金は5.5%増の3.5億円が適正と捉えるが、町のインフラ整備、コロナ・災害対策等への貯えが必要でないか。
町長 現在、新庁舎整備の大きな事業を推進しているが、さまざまな事業に響かないようにしたい。財政規律を守りながら、災害に対応できる財政運営に努めていく。

放課後児童クラブ運営事業

新型コロナウイルス感染症防止のための児童受入自粛要請協力への支援として登録児童数に応じ、5事業所に補助を行った。
円を加算した。

感染予防対策

介護・障がい者事業所に対し、感染予防対策支援金を町内19事業所に給付した。

県外在住学生支援事業

本町への帰省を自粛している町出身の県外在住学生に対して、ふるさと産品と町からのメッセージを送り、学生生活の支援を行った。
対象人数は185名、1人あたり5千円相当の支援。

橋本 新型コロナウイルス感染症により多方面に被害があり、そういった方々に対し税金の猶予や減免などの施策が提案されている。10万円の定額給付金は議会からの強い要望

新型コロナウイルス感染症による子育ての負担軽減のため生活支援金として、児童手当受給世帯に各1万円を支給。
第2弾として18歳以下の児童等に1人当たり2万円を支給、また、18歳以下の児童等を持つひとり親世帯に1万円を支給した。

新しい生活様式 確立対策

コロナ感染拡大防止のため、庁舎内および各地区交流センターとの遠隔会議実施のディスプレイの配置及びネットワークの環境整備を図る。8月には各地区交流センターに設置予定。今後の情報発信と、情報共有の向上が期待される。

教育・子育て支援対策

町独自の支援として、町内医療施設における感染予防対策への支援金を交付するとともに、医療従事者への感謝の意を込めて医療機関に生花等を贈呈。
町内8医療機関へ各5万円の支給、10機関に生花を支給した。

医療支援対策

町独自の支援として、町内医療施設における感染予防対策への支援金を交付するとともに、医療従事者への感謝の意を込めて医療機関に生花等を贈呈。
町内8医療機関へ各5万円の支給、10機関に生花を支給した。

保育園施設整備に補助

あおぞら保育園増築支援

令和2年度一般会計など5会計の補正予算が予算特別委員会で審議された。主な内容は、次のとおりだが、国からの有利な交付金事業の採択を

受け、あおぞら保育園の施設を増築する。町は6373万円を補助する。子育て環境の充実に有効な事業となる。

「特定非営利活動法人あおぞら保育園」は、平成19年度に法人を設立。20年度から無認可保育所を開設し、27年度からは認可保育所の認可を受けた。30年度2月に川西診療所向かに新園舎が完成し、0歳児から2歳児まで

の乳幼児30人を定員として受け入れている。園では、新園舎完成時より将来的に施設拡充の意向があり、令和元年度には施設の規模を拡大し定員を60人にしたい旨の構想が示されていた。

受け、町では6373万円を補助する。町内の保育施設の利用希望は、町内のみならず町外保護者からも勤務地に近いことなどから町内施設への入所希望があり、子育て環境のさらなる充実が図られる。

補正予算



子育て支援環境のさらなる充実を

＝あおぞら保育園

令和2年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算	議決の内容
一般会計(第3号)	138億1813万円 (1億3534万円を追加補正)	賛成多数により可決 (反対3)
国民健康保険事業特別会計(第1号)	17億1024万円 (50万円を追加補正)	全員賛成により可決
下水道事業特別会計(第3号)	6億424万円 (23万円を追加補正)	全員賛成により可決
介護保険事業特別会計(第1号)	18億7557万円 (80万円を減額補正)	全員賛成により可決

水道事業会計(第1号)

企業会計	歳入歳出予算	議決の状況
収益的支出	4億5868万円 (1155万円を減額)	賛成多数により可決 (反対3)
資本的支出	2億2853万円 (1150万円を追加)	

一般会計補正予算(第3号)の主な内容

(歳出)	
人件費	1138万円
コミュニティ助成 補助金	390万円
放課後児童クラブ運営 委託料	339万円
あおぞら保育園施設整備補助	6373万円
中山間地域所得向上支援対策 農業施設整備補助	3869万円
橋梁長寿命化修繕整備 委託料	550万円
(歳入)	
保育所等整備交付金	5665万円
児童福祉施設整備事業債	700万円
放課後児童健全育成事業費等県補助金	113万円
中山間地域所得向上支援対策事業費県補助金	3869万円
自治宝くじコミュニティ助成金	390万円

総務文教 常任委員会 第1分科会

問 財政調整基金の残高はいくらになるのか。
 今回の補正後1億7235万円となる。

答 本町の標準財政規模64億円の5%を目指すこと。

問 放課後児童クラブ運営事業委託料の増額理由は。
 利用者数の増加により、1単位(30人)を超え、国の

答 新型コロナウイルス感染症に感染した者、または感染の疑いのある者から申請を受け、1人当たり平均額を5万円と見込み、10人分を計上した。

問 国民健康保険事業特別会計補正予算の傷病手当金の内容は。
 新型コロナウイルス感染症に感染した者、または感染の疑いのある者から申請を受け、1人当たり平均額を5万円と見込み、10人分を計上した。

問 産業厚生 常任委員会 第2分科会

問 あおぞら保育園施設整備事業の内容は。
 保育所等整備交付金を活用し、定員を60人に拡大するため、施設を増築する。今後の町全体の子育て支援の在

答 上小松地内置賜公園下の消費ポンプを更新する。他の消費ポンプも老朽化が進んでいるので、引き続き

問 冬季交通確保事業の補正理由は。
 上小松地内置賜公園下の消費ポンプを更新する。他の消費ポンプも老朽化が進んでいるので、引き続き

問 水道事業会計の町道中小松西裏線配水管布設工事の内容は。
 布設されている石綿セメント管が、二度にわたり漏水事故を起こしたので、

答 安定した水道水の供給を図るため工事を実施する。

問 町内の石綿セメント管等の老朽管更新について、国の交付金事業を有効に活用し、事業の進捗を図ること。

問 一般会計補正予算

問 保育施設整備補助に関し、原田町政を振り返ると、小松保育所の民営化が示されていたが、現在も課題を送りしており、根本的な課題解決にはなっていない。

答 「木を見て森を見ず」。目先のことだけに気をとられており、今後の町政運営が不安でならない。以上のことから、反対である。

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

問 水道事業会計補正予算

条例

新型コロナウイルス感染症対策

各種税・保険料を軽減

※本表の「率」は年額基準額である第5段階の保険料に乗ずる標準割合

①新型コロナウイルス感染症に係る保険料の減免等

減免の要件	減額又は免除の割合
①死亡又は重篤な傷病	全部
②事業収入等の減少額が前年度の10分の3以上で、前年の合計所得が200万円以下	10分の8
③事業収入等の減少額が前年度の10分の3以上で、前年の合計所得が200万円超	

※②及び③の要件は減額が見込まれる事業収入等以外の前年所得の合計額が400万円以下

②低所得層の保険料の軽減

段階	平成30年度		平成31年度		令和2年度	
	率	保険料	率	保険料	率	保険料
第1段階	0.45	3万1860円	0.375	2万6550円	0.300	2万1240円
第2段階	0.75	5万3100円	0.625	4万4250円	0.500	3万5400円
第3段階	0.75	5万3100円	0.725	5万1330円	0.700	4万9560円
第4段階	0.90	6万3720円				
第5段階	1.00	7万800円				
第6段階	1.20	8万4960円				
第7段階	1.30	9万2040円				
第8段階	1.50	10万6200円				
第9段階	1.70	12万360円				

施行期日等
 (1) 公布の日から施行し、令和2年4月1日から適用する。ただし、保険料の減免に関する規定は令和2年2月1日から適用する。
 (2) 低所得層に関する保険料の軽減は、令和2年度分に限り適用する。

介護保険条例の一部を改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯について保険料の減免等を実施するとともに、低所得者層である第1段階（生活保護被保険者・世帯全員が町民税非課税の老齢福祉年金受給者・本人年金収入80万円以下）第2段階（世帯全員が町民税非課税かつ本人年金収入80万円超120万円以下）第3段階（世帯全員が町民税非課税かつ本人年金収入が120万円超）の保険料の軽減を実施する。（表参照）

税条例および都市計画税条例の一部を改正

新型コロナウイルス感染症に係る地方税法の一部改正に伴い町税条例も改正する。
税条例
 徴収猶予の特例は対象者を新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年2月以降の一定の期間（1月以上）において収入に相当の減少（前年同期比概ね20%以上）があり納付することが困難である事業者等、無担保かつ延滞金なしで1年間猶予する。
固定資産税の軽減
 厳しい経営環境にある中小事業者等に対して、令和2年2月から10月まで（任意の連続した3月間）と前年同期の売上高を比較し30%以上50%未満減少している者は、課税標準を1/2、50%以上減少している者はゼロとし、令和3年度課税の1年分に限り償却資産および事業用家屋に係る固定資産税の課税標準を軽減する。
軽自動車税
 軽自動車を取得した場合に課税される環境性能割の税率を1%分軽減する特例措置を令和3年3月末まで延長する。

都市計画税

厳しい経営環境にある中小事業者等に対して、固定資産税と同様の軽減を行う。
後期高齢者医療に関する条例の一部を改正
 新型コロナウイルス感染症に感染した給与の支払いを受けている被保険者等に対して、傷病手当金の支給に係る申請書の提出の受付を行う必要があり附則に加える。

土地改良で区域と名称を変更

県営土地改良事業谷地地区の実施に伴い、従来の字界を変更する必要が生じた。
変更箇所
 変更前、大字小松字大石橋・五宅・谷地・谷地在家・八反田・茨島・中谷地・千苅田
 変更後、大字小松字中谷地・谷地西・谷地東・千苅田・茨島に改める。

条例

国民健康保険税条例の一部を改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯の税を軽減する。
対象世帯
 (1) 納税義務者が死亡、または重篤な傷病を負った世帯は保険税額的全額を軽減する。
 (2) 納税義務者の事業収入の減少が見込まれ、かつ、①から③まで全てに該当する世帯。
 ①事業収入等いずれかの見込額が前年の事業収入の額より10分の3以上減少している。
 ②前年の所得金額の合計が1000万円以下である。

③減少することが見込まれる事業収入等に係る所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下である。

軽減額については表に記載。
全員賛成により可決

【軽減額】

(1) 対象世帯の(1)の世帯は保険税額的全額
 (2) 対象世帯の(2)の世帯は、次の表の①×②で算出した保険税額

前年の合計所得金額区分	②減免割合
300万円以下	10分の10
400万円以下	10分の8
550万円以下	10分の6
750万円以下	10分の4
1,000万円以下	10分の2

①対象保険税額 = A × B / C
 A：当該世帯の被保険者全員について算定した保険税額
 B：減少することが見込まれる事業収入等に係る前年の所得の合計額
 C：納税義務者及び当該世帯に属する全ての被保険者につき算定した前年の合計所得金額

傷病手当金を改正

被保険者のうち給与等の支払いを受けている者に対して、新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金を支給するため改正する。
支給要件
 被保険者等が、新型コロナウイルス感染症に感染または感染の疑いがあり、労務に服することができなくなった場合。
支給期間
 労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から、労務に服することができない期間のうち、労務に就くことを予定していた期間。
支給額
 1日につき、（直近3月間の給与の合計 / 就労日数） × 2 / 3

賛成多数により可決
 （反対1人）

産得 財取

除雪ドーザを更新

昨冬まで使用していた除雪ドーザが経年劣化でメンテナンス費用がかさみ、管理計画により更新時期にもなっていた。
 11t級で、目的に合わせたブレード形状を自由にスライドできる仕様となっており、今冬の除雪に万全を期すため更新配備する。
指名競争入札
 落札者 米沢市花沢コマツ山形株式会社
 落札金額 1390万4千円（消費税込み）
 納入期限 令和2年11月6日



同型の除雪ドーザ

名更 字変

土地改良で区域と名称を変更
 県営土地改良事業谷地地区の実施に伴い、従来の字界を変更する必要が生じた。
変更箇所
 変更前、大字小松字大石橋・五宅・谷地・谷地在家・八反田・茨島・中谷地・千苅田
 変更後、大字小松字中谷地・谷地西・谷地東・千苅田・茨島に改める。
全員賛成により可決
 （反対1人）

ここが聞きたい!

町政をたただす

一般質問

6人の議員が一般質問

定例会第2日目と3日目に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問しました。通告順（発言順）に掲載します。

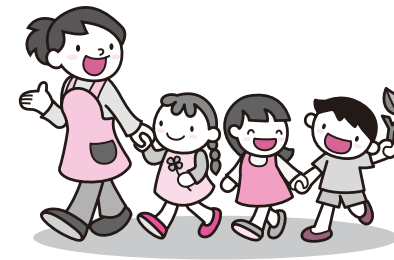
P10	伊藤進 議員	農業政策	① 町の農業政策は
P11	伊藤寿郎 議員	コロナ対策	① 新型コロナウイルス感染症対策と地方自治体の在り方
P12	寒河江司 議員	コロナ対策	① コロナ禍での自然災害は ② 臨時休校で学校教育の遅れは
P13	橋本欣一 議員	コロナ対策	① 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除後の新しい生活様式は

P14	吉村徹 議員	検診	① 各種検診会場の選定は ② 各地区交流センターの基本協定の改定を望む
P15	遠藤明子 議員	学校教育	① 新型コロナウイルス禍による学校の対応策は ② 特別養護老人施設「そよ風の森」入所者のバランスはどうか

① 抜きの数字は掲載された質問。それ以外は誌面の都合により掲載できなかった。その内容は、議会ホームページの録画中継によって見ることができる。(http://www.town.kawanishi.yamagata.jp)

一般質問とは

一般質問は、町の行政全般（一般事務）に関し、執行者所見や疑義について質問できるものである。質問する議員も受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告制とし、事前に質問内容を通告することとしている。本町議会では質問と答弁が合致するように、全文通告制がとられている。また、質問に対する答弁書が作成され、一般質問当日の朝に全議員に配布される。質問時間は、1人につき質問答弁を含め60分以内で完了することとされている。再質問からは、一問一答方式が採用されており、時間内であれば何度でも再質問ができる。



町長に聞く

分科会の予算審査で、特に政策的な事項を町長に聞いた

保育所等整備交付金 採択の経過をたただす

問 保育所等整備交付金事業採択の経過を聞く。

町長 「特定非営利法人あおぞら保育園」については平成19年度に法人を設立し、20年度から無認可保育所を開設、27年には認可保育所となり、30年2月に新園舎が完成、30年度から現在地で0歳児から2歳児までの乳幼児30人を定員として受け入れている。園では新園舎完成時より将来的な施設拡充の意向があり、令和元年度には施設の規模を拡大し、定員を60人にしたい旨の構想が示された。

意見

町内幼児施設の在り方について、議会と協議の機会を設けながら検討していくよう意見を付した。

保育園が策定した整備計画案をもとに県の指導を受けながら協議検討し、国の有利な交付金事業の採択に向け、県を通して国に申請を行ったものである。申請内示は6月中旬の予定であるが、5月中旬から情報提供があり、2年度中の工事完了の必要があり、できるだけ早く着工したい意向を踏まえ、このたびの議会で補正予算を上程したものである。

パークゴルフ場の利用者 1万人を超える

報告

地方自治法により、町から2分の1以上の出資や財政的な支援を受けている法人等は、議会に対して毎年経営状況を報告しなければならないとされている。本町では(株)ダリヤパークサービス(片倉尚社長)川西町体育振興公社(多田敬吉理事長)川西町土地開発公社(山口俊昭理事長)が該当し報告があった。

ダリヤパークサービス

「まどか」「パークゴルフ場」を合わせた総売上高は1億8525万円。売上総利益は1億6148万円。当期純利益は173万円。

川西町体育振興公社

川西町体育施設管理業務の指定管理者として、町民の主体的な生涯教育を通して健康と体力づくりに関する事業を行った。

「まどか」パークゴルフ場

今年度は、3月は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用者数の減により、770万円の減額。

川西町土地開発公社

川西町の開発用地、企業誘致用地の維持管理と販売促進を図った。

農業政策

新たな計画がマスタープランに反映されるか

町長―検討と見直しが必要と考える



伊藤 進 議員

伊藤 農水省の新たな食料・農業・農村基本計画では「中小規模、家族経営等多様な担い手が必要。多様な化する国内外の需要に対応しつつ、創意工夫により、良質な農産物を合理的な価格で安定的に供給することができる農業構造を実現していく必要がある」とあるが、本町の農業振興マスタープランへ反映されていくのか。

町長 上位計画である「かわにし未来ビジョン」との連動を図るとともに、農業情勢の変化に対応するため、概ね3年を目的に見直しを実施している。昨年度に見直しを行い、2期目の取り組みを行っている状況だ。

伊藤 農水省の計画には、「企業の農業参入は、農業界と産業界の連携による地域の発展に資するとともに、特に担い手が不足している地域においては、農地の受け皿として期待されることから、引き続き、農地中間管理機構を中心と

も踏まえた検討、見直しが必要と考えている。企業の農業参入は、農業者の高齢化等に伴い、地域農業を支える担い手の育成・確保が課題となっている。農地を管理し、地域農業を支える手法として、企業の農業参入推進も選択肢の一つと考えられるので、集落営農組織設立、法人化の推進に取り組みながら、農地所有適格

して、リース方式による企業の参入を推進する」とあるが見解は。

町長 農業者の高齢化等に伴い、地域農業を支える担い手の育成・確保が課題となっている。農地を管理し、地域農業を支える手法として、企業の農業参入推進も選択肢の一つと考えられるので、集落営農組織設立、法人化の推進に取り組みながら、農地所有適格



カボチャの整枝作業風景

国から新たな基本計画が示されたが、かわにし未来ビジョン後期計画に移行するタイミングであるので、内容

不足している地域においては、農地の受け皿として期待されることから、引き続き、農地中間管理機構を中心と

して、リース方式による企業の参入を推進する」とあるが見解は。

伊藤 農水省は、農村が抱える課題として、集落の状況や、要望の把握を担う市町村の体制が弱体化していると指摘。状況把握から課題解決までを、一貫して実践する人材育成の仕組みづくりを、検討方向に掲げたが、本町ではどのように考えられるか。

町長 行財政改革の着実な推進が求められ職員定数管理に努めてきた結果、担当職員数の減少は否めないところであるが、農業再生協議会事務局として、主体的に参画しながら農業・農村を取り巻く課題等を把握し解決に努めている。地区内の関係組織・団体等が一堂に会した活動が展開され、国が目指す方向性に先駆けて体制を構築、実践されていると認識している。今後とも、維持・発展に向けて支援を継続していく。

伊藤 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波の拡大をどのように防ぐか。

町長 三密（密閉、密集、密接）の回避と感染症拡大を予防する「新しい生活様式」の定着を図りながら、さまざまな機会でも周知していく。

伊藤 これからの医療機関の整備、器具や薬剤の備蓄確保等、医療対策の強化はどうか。

町長 置賜広域病院企業団では、県補助金を活用し、個人防護具や消毒液、診療材料の購入と、人工呼吸

伊藤 「かわにし未来ビジョン」（第5次川西町総合計画）の見直しや計画延長はあるか。

町長 本町でテレワークの導入に至った事業者はないが、事態の長期化に伴い、相談体制の強化を図る。また、それぞれの事業者の必要とする支援を検討していく。

伊藤 コロナ禍における感染拡大の中、複合災害（地震や水害）が起きた場合の対応をどのように考えるか。

町長 県の指針等に基づき、「新しい生活様式」を組み入れ、災害対策を講じる。今後、地域の実情を聞き、避難所の確保や分散を図る取り組みを行う。

伊藤 農工商業や中小企業への経済的支援をどう考えるか。

町長 商工会、農業協同組合と連携して相談窓口を設置する。また、金融機関との連携を図り、適時的確な対応を図っていく。

町長 本町でテレワークの導入に至った事業者はないが、事態の長期化に伴い、相談体制の強化を図る。また、それぞれの事業者の必要とする支援を検討していく。

伊藤 5月25日から再開した学校生活および夏休み短縮等のおおび教育計画はあるか。

町長 国・県等関係機関からの情報収集に努め、さまざまな

伊藤 住民に向けた情報提供の充実をどう考えるか。

町長 社会情勢等の変化に伴う新たな課題に対応するため、今年度中に前期5カ年の取り組みの成果を検証し、次年度からの後期5カ年計画を策定する。

新型コロナウイルス感染症拡大をどう防ぐ

町長―新しい生活様式で感染拡大を予防

コロナ対策



伊藤寿郎 議員



新型コロナウイルス対策で学校生活も新たになる

一般質問

コロナ対策

コロナ禍で避難所の再編をどうするか

町長 分散した避難所対策を図っていく



寒河江司 議員



避難所の三密対策を急げ = 中央公民館

寒河江 災害時における避難所の考え方は、たくさんの方を力所に集めることであったが、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、「密集、密閉、密接」の三密を避けなければならない。なかば相反する対策をしなければならないが、そのシミュレーションはあるのか。

対策ガイドラインにおいては、「三密回避」を図るため、収容人数を考慮した指定避難所以外の施設を開設するとされている。

町のガイドラインは

寒河江 町としてのガイドラインはどうか。

町長 町の地域防災計画に基づき、災害対策本部を設置し関係機関、関係団体、地域住民と連携し、コロナ禍における新たな災害対策として、「新しい生活様式」を組み入れることとした。災害対応備蓄品の補充や遠隔用通信機器を各地区に配備し、早めに情報を伝えていく。

域住民と連携し、コロナ禍における新たな災害対策として、「新しい生活様式」を組み入れることとした。災害対応備蓄品の補充や遠隔用通信機器を各地区に配備し、早めに情報を伝えていく。

寒河江 避難所では、相互の間隔を2メートル以上離さなければならぬ。避難所内には、大勢の人数が入れなくなるがどうするか。

すでに、マスクの着用が義務づけられているが、緊急事態解除後の公共施設の利用や会議・催事の開催の基準を、国・県に促している。5月29日改正した。町報・ホームページ・フェイスブックなどで知らせる。

新たな避難所の確保や、衛生管理のための資材配備などを指示している。避難所以外に知人、親戚宅への分散型避難を検討すること、マスク、消毒液などは、自ら用意しておくことなど、町報を通じて感染予防に配慮した避難行動を呼び掛けている。

寒河江 授業の遅れをどうするか。

緊急事態宣言の一部解除方針が示され、5月11日より週2日程度の分散登校を開始し、5月25日から通常の授業を再開した。授業の遅れを補うため、夏休みを小学生

「新しい生活様式」の普及をどうするか

町長 町報6月号などで町民に周知する

コロナ対策

橋本 新型コロナウイルスの緊急事態宣言が解除され、徐々に日常生活に戻りつつある。しかし、ウイルスが死滅したり、治療薬が開発されたわけではないので、以前とは違った、感染予防の日常が求められる。政府は「新しい生活様式」を提唱し、これまでの多くの仲間と密接に接し、語り合い、喜び合った価値観が一変することになる。町民に対してどのように周知していくのか。具体的に人の集まりの基準が示されているが、町独自の基準を設けるのか。

町長 すでに、マスクの着用が義務づけられているが、緊急事態解除後の公共施設の利用や会議・催事の開催の基準を、国・県に促している。5月29日改正した。町報・ホームページ・フェイスブックなどで知らせる。

橋本 新しい生活様式の周知は、町報だけでなく別刷りのわかりやすいチラシなどで知らせるべきと思う。また、いったん途切れたものは復活が困難な場合もあり、十分な支援体制が必要と思う。

町長 一過性のことであればよいが、継続するものとするれば

十分に考えていきたい。介護施設での対策は他市町では、コロナウイルス感染拡大予防のため、介護サービスを休止している。利用者の状態が悪化する可能性があるが、本町の状況はどうか。

橋本 本町での介護サービスの提供を制限した施設はない。介護を必要とする利用者、家族の生活を継続する観点から、介護サービスの提供を継続するよう事業所に求めている。感染予防対策を取りながら取り組んでもらう

町長 「高齢者サロン」や「認知症カフェ」などの介護予防活動の再開はどうか。

町長 緊急事態解除を受け、介護予防事業を再開した。高齢者サロンを一部再開しており、「いきいき百歳体操」なども速やかに再開したい。三密を避け、新しい生活様式にのっとり開催していく。

橋本 学校再開の対応は、長期間の休校で、児童生徒の生活

町長 夏休みや年末年始休業の短縮、学校全体で取り組む活動の見直しや精選で授業時数を確保する。

学習指導要領に基づき、必要な教科時間数は確保できる見込みで、子どもたちに無理な負担をかけることなく、本年度中に学習を修了できるものと思う。

寒河江 コロナ禍で学校が臨時休校となり、教育課程での遅れが生じており、授業日数で約23日分、授業時間で、小学生120時間、中学生で130時間、授業できない期間が生じているが、遅れをどうするか。

町長 緊急事態宣言の一部解除方針が示され、5月11日より週2日程度の分散登校を開始し、5月25日から通常の授業を再開した。授業の遅れを補うため、夏休みを小学生

寒河江 児童生徒に、過度な詰め込みが生じるのではないかと懸念している。

町長 学習指導要領に基づき、必要な教科時間数は確保できる見込みで、子どもたちに無理な負担をかけることなく、本年度中に学習を修了できるものと思う。

橋本 「高齢者サロン」や「認知症カフェ」などの介護予防活動の再開はどうか。

町長 緊急事態解除を受け、介護予防事業を再開した。高齢者サロンを一部再開しており、「いきいき百歳体操」なども速やかに再開したい。三密を避け、新しい生活様式にのっとり開催していく。

橋本 学校再開の対応は、長期間の休校で、児童生徒の生活

町長 夏休みや年末年始休業の短縮、学校全体で取り組む活動の見直しや精選で授業時数を確保する。



橋本欣一 議員

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

<p>他の人と十分な距離を取る!</p>	<p>窓やドアを開けこまめに換気を!</p>
<p>屋外でも密集するような運動は避けましょう! 歩行者の歩幅やジョギングなどは大丈夫</p>	<p>飲食店でも距離をとりましょう! 多人数での会食は避ける。席と一つ飛ばしに座る。互い遠くに座る</p>
<p>会話をするときはマスクをつけましょう!</p>	<p>電車やエレベーターでは会話を慎みましょう!</p>

5分間の会話は1回の咳と同じ

厚労省 コロナ 0120-565653

「新しい生活様式」とは(首相官邸HPより)

学校教育

小中学校の暑さ対策をどうするか

教育長 一 扇風機や遮光カーテン等で対応する

遠藤 今年度予定した中郡、吉島の両小学校のエアコン取付工事が未着手で、いつ完成するのか。コロナ禍の中、マスク使用で勉強する子どもたちの暑さ対策をどう考えるか。

教育長 国の補助事業を活用し、昨年度より整備が始まり、川西中、大塚小は完成済み。補助金交付決定後の着手となるため遅れているが、9月末までの完成に向け進める。暑さ対策は、扇風機や日差しを遮るカーテンを活用。こまめな水分補給で熱中症予防と、

換気の徹底を行う。

遠藤 小中学校内の新型コロナウイルス対策はどうか。

教育長 国や県のガイドラインやチェックリストをもとに、検温や手洗いの徹底、「3つの密」を避けるため、授業の進め方や休み時間、給食時の対応で感染リスク低減策に取り組む。

遠藤 学業の遅れをどう取り戻すか。

教育長 外国語指導助手（ALT）の勤務に影響はないか。

教育長 小学校、中学校の夏休み期間の

短縮や、年末年始休業を小中学校ともに1日から2日短縮、また、クラブ活動等の学校全体で取り組む活動の見直しや精選を行い、授業時間を確保する。

教育長 外国語指導助手（ALT）1人は本町在住で継続勤務しており、本年度より新しく1人を配置。中学校を中心に英語指導に従事している。

遠藤 休業中の家庭学習の在り方が問題視され、オンライン学習が注目されている。本町のネット環境の現状と整備をどうするか。

教育長 ユーチューブを活用した動画の配信を行っているが、双方向で学習できる環境ではない。校内のWi-Fi環境は整っており、今後は、国が進める1人1台のパソコンを整備し、一人一人にあった学習を研究していく。

遠藤 「そよ風の森」施設は大半が女性入所者である。順番で入所となるが、男性

が後回しにされることはないか。男女部屋のバランスの調査研究等で、より良い利用法を求む。

町長 5月末現在の入所状況は、男性10人女性90人となっている。待機者の状況は、男性18人、女性72人である。半数が1年未満の待機期間だ。男女を同室としない運用で、入所調整委員会が決定性別を問わず高順位より入所となる。今後とも柔軟な運用と家族への丁寧な説明を行う。



遠藤明子 議員



暑さ対策が望まれる = 犬川小学校

一般質問

検診

町長 一 地区内に変更し実施する

検診会場を地区内に設定すべきでは



吉村 徹 議員



一部を借用し検診会場に = 玉庭小学校

町長 各種検診会場が「川西町交流館あいばる」で行われることが町報等で報じられたが、どのような理由でそうなったのか。

町長 新型コロナウイルス感染症の拡大予防対策として、重要な3つの密「密閉、密集、密接」を回避するため、6月に実施を予定している犬川地区と玉庭地区について、これまでの会場の広さを考慮し

「川西町交流館あいばる」に変更した。

吉村 特に、玉庭地区については、会場が遠くなり、どうしていけないのか不安だとの声がある。地区内での会場を検討すべきではないのか。

町長 検診の通知については、玉庭地区交流センターからも事前に相談してほしかったとの指摘があり、再度玉庭地区内で三密

回避可能な検診会場の検討を行った結果、「川西町立玉庭小学校」の一部を借りて実施することになった。来年度以降の会場については、今後の新型コロナウイルス感染症状況を踏まえ、地区の意見を聞きながら設定していく。

吉村 今年度で5年間の各地区交流センター基本協定改定は

センター基本協定が終了し、来年度より、新たな基本協定の締結となるが、臨時職員の処遇を事務局とし、通年雇用を図るべきではないか。

町長 地区交流センターの職員体制については、平成24年の第2期指定管理期間では、業務量の増加に伴い、事務補助として繁忙期の10カ月に対応するため、臨時職員1人

分を増やし、指定管理料に盛り込んだ。平成30年度には、臨時職員の時間単価の増額を行う処遇改善に努めてきた。次年度からの第4期指定管理業務の職員体制については、今期5年間の実績と評価、課題等の意見集約を行うこととしており、現在の体制や仕組みを基本としながら検討していく。

吉村 各地区交流センター業務を行う

に、職員の自家用車に対応せざるを得ない現状を考えると、多目的利用のためのセンター車を配置すべきではないか。

町長 車両導入経費や継続的な維持管理、整備等に要する経費が大きくなり、費用対効果を考えると、費用対効果や優先度から判断して配置は難しく、現在の運用で対応していく。

※1 ユーチューブ 動画配信サービス
 ※2 Wi-Fi (ワイファイ) パソコン、スマホ、タブレットなどの機器を無線 (ワイヤレス) でLANに接続する技術

専決 処分

事業費確定により減額

令和元年度一般会計
予算ほか3会計の専決
処分が行われ、それぞ
れ承認を求められた。
いずれも事業費の確
定によるもので、議会
を招集する時間がなか
ったため、専決処分を
行った。額は表の通り。

専決した令和元年度補正予算

項目	内容	補正額	総額
一般会計(第11号)	事業費の確定	▲8億3293万円	108億8522万円
国民健康保険事業特別会計(第4号)	事業費の確定	▲7992万円	17億8560万円
下水道事業特別会計(第5号)	事業費の確定	▲6258万円	5億2364万円
介護保険事業特別会計(第4号)	事業費の確定	▲5098万円	18億7055万円

令和元年度の事業に
おいて、年度内にその
事業の支出が終わらな
い見込みのものについ
て、翌年度に繰り越し
使用できる。表の9事
業がそれにあたる。
新庁舎整備について
は完成に向けて順調に
進んでいる。
強い農業・担い手関
連では被災農業者支
援・ため池ハザードマ
ップ等。
千松寺橋橋梁整備・
山口沢川災害復旧工事
メデイカルタウン下
水道布設工事。
町当局はこれらの事
業を、遅滞なく進める
としている。

繰越 明許

令和元年度から繰り越した事業

事業名	繰越額	財源内訳			
		既収入特定財源	国県支出金	町債	一般財源
新庁舎整備事業	4294万4000円			4290万円	4万4000円
保育環境改善等事業	301万2000円	1万6000円	299万6000円		
強い農業・担い手づくり総合支援交付金(被災農業者支援事業)	1944万円		1944万円		
担い手確保・経営強化支援事業	589万円		589万円		
ため池緊急防災体制整備促進事業	73万7000円		73万7000円		
橋梁長寿命化修繕整備事業	2210万1000円		1379万5000円	700万円	130万6000円
公共土木施設災害復旧事業	2911万7000円		1922万円	980万円	9万7000円
合計	1億2324万1000円	1万6000円	6207万8000円	5970万円	144万7000円
下水道事業(補助)	840万1000円		420万1000円	420万円	
下水道事業(起債単独)	403万6000円			400万円	3万6000円
合計	1243万7000円		420万1000円	820万円	3万6000円

9事業繰り越し

台風被災農業者対策等

臨時会

第1回臨時会 5月7日

税制改正に伴う関係
条例改正及び新型コロナ
ナ感染症対策の一般会
計補正予算案が上程さ
れ、それぞれ審議を行
った。

税制改正

令和2年度の税制改
正については、経済社
会の構造変化を踏まえ、
全てのひとり親家庭の

完全保存版

(令和2年度川西町飲食店等支援事業) (お家でプロの味と花セット) 販賣事業
お持ち帰り(テイクアウト)して
飲食店・花卉生産農家
応援キャンペーン

事業実施期間 令和2年 7月31日(金)まで
事業実施主体/川西町商工会 TEL: 0238-46-2020

[Aコース] 税込5,000円以上のご注文で
前(料額3,500円+花セット1,500円) ▶2,500円の値引き

[Bコース] 税込3,500円以上のご注文で
前(料額2,000円+花セット1,500円) ▶1,000円の値引き

[Cコース] 税込2,500円以上のご注文で
前(料額1,000円+花セット1,500円) ▶500円の値引き

※チラシ掲載の飲食店にてお持ち帰り(テイクアウト)を利用された方対象
飲食店・花卉農家応援キャンペーン

子どもに対する公平な
税制を実現するための
対応や所有者不明土地
等に係る固定資産税へ
の課題への対応等を図
るための内容で、この
税制改正に合わせて地
方税法等が改正された
ことに伴い、次の関係
条例を改正するもの。
(1)川西町条例(2)川西
町税条例等の一部を改
正する条例(3)川西町国
民健康保険税条例(4)川
西町固定資産評価審査
委員会条例(5)川西町都
市計画税条例

補正予算

(反対2人)

賛成多数により可決

一般会計補正予算
(第1号)については、
新型コロナウイルスとして
の特別定額給付金事業
等の補正で15億725
3万円の追加。予算総
額135億7953万
円となるもの。
全員賛成により可決

第2回臨時会 5月25日

財産の取得について
スクールバスの更新計
画等により、スクール
バス2台(吉島小・川
西中)の購入が上程さ
れた。

指名競争入札

落札者

株式会社

富樫モーターズ

代表取締役

富樫 貞邦

補正予算

賛成多数により可決

全員賛成により可決

一般会計補正予算
(第2号)については、
追加のコロナ感染症関
連、支援金等補正額1
億326万円の追加。
予算総額136億82
79万円となるもの。
全員賛成により可決



広報モニターから ひとこと ⑤ 犬川 古山 司 さん

魅力的なまちづくりを
川西町で仕事をほじ
めて15年、議会活動に
はまったく興味がなく、
議会だよりも見たこと
もありませんでした。
まだ半年程度ですが
モニターの仕事を続け
てみて、議会傍聴が誰
にでも参加できるなど、
自分が暮らしている町
なの知らないことが
必要です。

多く、無関心すぎた自
分を省みる良い機会を
いただいたと感じます。
町民がもっと町政に
関心を持って声を上げ
ていくことが大事だと
思いました。そして議
会ももっと町民に寄り
添って議会活動を周知
させていく姿勢も大事
だと思えます。今のま
までは議員の方々が自
分の都合のいいように
進めているだけの感じ
は否めません。
ここまで衰退してし
まった町を、今までの
やり方で魅力的なまち
づくりをするのは不可
能だと思えます。
せっかく若い人の移
住が期待できるメデイ
カルタウン計画。作っ
て満足するだけでなく、
保育・住居環境を整え
定住してもらえよう
な魅力あふれるまちづ
くりを切に願います。
この町には若いパワ
ー

政務活動費

全議員の 使途を公開します

特別委員会

議員に交付する政務活動費の使途

経費	内容
調査研究費	議員が行う町の事務、地方行政に関する調査研究(視察を含む)及び調査委託に要する経費
研修費	1 議員が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)に要する経費 2 団体などが開催する研修会(視察を含む)、講演会等への議員及び議員の雇用する職員の参加に要する経費
広報・広聴費	議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費
要請陳情等活動費	議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費
会議費	1 議員が行う各種会議、住民相談等に要する経費 2 団体などが開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資料購入費	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事務所費	議員が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費
事務費	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
人件費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

本町議会では議員活動に対して毎月1万円の政務活動費が交付されている。議会では議会基本条例に基づいて、使途を平成25年度から公表している。各議員から報告あった令和元年度の政務活動費の使途状況は下記の表のとおりである。議会ホームページでは各議員の政務活動費の領収書の公表を行っている。県内では最初に行い、全国的にみてもいち早い対応で、より透明度を高めている。

(単位:円)

議員名	支出										収入	
	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	政務活動費	その他
加藤 俊一	23,009						9,792		79,739		112,540	0
鈴木 幸廣	28,822						12,816		64,109		105,747	0
高橋 輝行	142,833						8,976		22,000		110,000	63,809
淀 秀夫	142,833						9,792		22,000		120,000	54,625
橋本 欣一	28,822						32,432		65,946		120,000	7,200
神村 建二	28,822					19,202	9,792		65,948		120,000	3,764
伊藤 進							31,272		71,824		103,096	0
伊藤 寿郎	23,009						14,576		56,792		94,377	0
島貫 偲	142,833						8,976		22,000		110,000	63,809
吉村 徹	28,822						78,726		62,320		110,000	59,868
寒河江 司	23,009						30,756		57,445		110,000	1,210
渡部 秀一	23,009						29,270		59,800		110,000	2,079
遠藤 明子	28,822						20,250		59,800		108,872	0
井上 晃一	103,630						8,976		22,000		110,000	24,606



堤防に土のう(応急措置)で嵩上げ = 万福寺川

台風19号の被災 議会 町に対策を申し入れ

令和元年10月12日に
日本列島に上陸し、甚

大な被害をもたらした台風19号における本町の被災者等への復旧対策について調査するため、令和元年12月16日に「令和元年台風19号の被災に関する調査特別委員会」を設置し調査を行ってきた。本特別委員会の中に小委員会を設け、当局の被災地対応業務及びその進捗状況等を調査してきた。その間、小委員会は5回、本特別委員会は4回の会合を重ね進めてきた。その中で一部提言などを行うとともに、特別委員会全体で以下の現地調査などを行った。

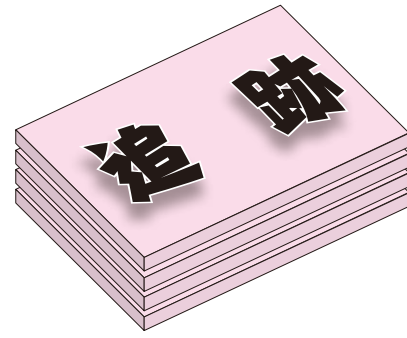
①玉庭放牧場(稲わら集積所) ②山口沢川河川災害復旧現場 ③万福寺川④黒川の樋門。これらの現場検証によって本災害の課題とすることができた。

本特別委員会の設置期間は、審査事件に係る調査が終了するまでとされていたが、現在、被災された人の生活再建がなされ、農作業の春作業にも支障がなかったことなどから、6月本定例会の報告をもって調査を終了したものである。なお、調査終了に当たり、調査結果を踏まえて当局に対し次の3点を申し入れることとした。

- (1) 準用河川「万福寺川」堤防の嵩上げの早期実現
- (2) 被災者支援制度の充実
- (3) 県管理の河川、樋門等の管理強化

申し入れ 町当局へ
6/15

あれから…… どうなった！



全 員 協 議 会

全員協議会
4月28日

新型コロナウイルス感染症対策についての現状から取り組みまでの7項目について説明があった。

全員協議会
5月21日

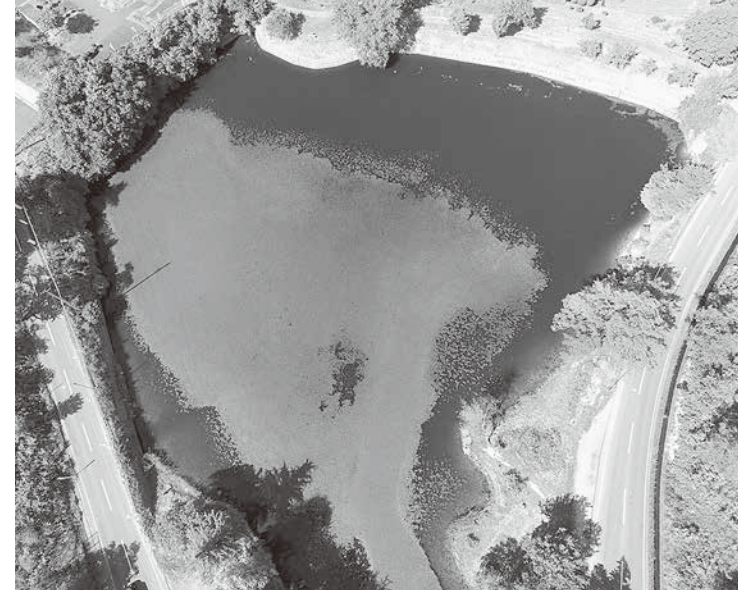
① 新型コロナウイルス感染症対策について現状から関係法令の改正に伴う町税・保険料等の減免などの5項目について説明があった。
② 令和3年度川西町重要事業要望について要望項目の説明があった。

ふれあいの丘構想

一帯をつなぎ回遊できる仕組みを

平成28年3月議会の一般質問で「ふれあいの丘の観光誘客」を取り上げた。

地域活性化を目指す



景観や水質の対策が求められている鏡沼

平成27年9月定例会の「町長に聞く」ではふれあいの丘構想に関して、また28年3月の一般質問ではふれあいの丘の観光誘客について取り上げた。

ふれあいの丘とは、ダリヤ園を含む一帯の置賜公園・まどか・パークゴルフ場・内山沢遊歩道等の全体のことである。その中でも置賜公園には原田城社とハーブガーデンそして鏡沼がある。

現状と課題は

ダリヤ園・まどか・パークゴルフ場は整備されているが、まどかの源泉については考慮すべきとの意見があった。内山沢遊歩道は鳥



小松地区を一望できる「あずまや」

川西町の観光拠点

ダリヤ園・まどか・パークゴルフ場・内山沢遊歩道・ハーブガーデン・原田城社と一つにまとまっており、議会ではこの観光資源をもっと生かすべく、つながりを持たせイベント等の企画をするべきであると提案している。川西町の一大観光拠点としてさらに発展させるには、回遊できる仕組みが必要ではないか。

現状と課題は
ダリヤ園・まどか・パークゴルフ場は整備されているが、まどかの源泉については考慮すべきとの意見があった。内山沢遊歩道は鳥

6月定例会の議決状況

議会基本条例の規定により賛否の分かれたもののみ、各議員の議案に対する賛否状況を報告する。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
議員名	井上 晃一	遠藤 明子	渡部 秀一	寒河江 司	吉村 徹	島貫 偕	伊藤 寿郎	伊藤 進	神村 建二	橋本 欣一	淀 秀夫	高橋 輝行	鈴木 幸廣	加藤 俊一
議第39号 令和元年度川西町一般会計補正予算(第11号)の専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第40号 令和元年度川西町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第54号 財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第50号 川西町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第43号 令和2年度川西町一般会計補正予算(第3号)	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○
議第47号 令和2年度川西町水道事業会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○

町提出案件16件、報告5件。○は賛成、×は反対。議長・予算特別委員長(予算のみ)は賛否に加わらない。上記以外は出席者全員賛成。

表紙の写真



わー、すごい！

6月21日夕方、部分日食観察会が、町内のコンビニ駐車場の一角で行われた。

約2時間の壮大な天体ショーは、夏至の日食としては327年ぶりであり、老若男女を問わず約30人の町民が天体ショーに魅了された。

コロナウイルス禍によって心が沈みがちな毎日だったが、この日はやはり日食という自然現象の神秘に、観衆の心が奪われたようである。

次に川西町で日食が見られるのは10年後となる。

ビストロ ビーンズ

吉島 伊藤 秀晃 さん



マルシェでの取材の一コマ = YBCびよ卵ワイド

「一応読んでます。(笑) がんばる川西で紹介してもらってるなんて… 光栄です。そう言えば、3月に山形放送の番組でマルシェと大豆を取り上げて貰ったんですよ。緊張しました。」

「この前、《すぐ食べられる煮豆プロジェクト》のみなさんの応援のおかげもあって、町の子どもたちに紅大豆の甘煮を食べてもらえる機会をいただき、子育て支援センター、学童保育さんにプレゼントしました。川西産を食べてすくすく成長し

て欲しいと思います。来年からは大豆の作付面積を増やし、新たな仲間が増えればいいなあって考えているんです。それと、紅大豆オンラインショップでの販売促進と毎年参加している東京上野の「かわにし豆の展示会」は継続してもらいたいと思っています。」

がんばる川西 紹介 ④

豆のあるまち川西町

川西町は、四季の変化がはっきりしている盆地性気候です。この気候が赤豆生産に適しており、「赤豆の煮豆」の食文化が伝承されてきました。この食文化によって、赤豆を山形らしさの紅花にちなみ、「紅大豆」と命名されました。大豆ポリフェノール^{※2}アントシアニン^{※1}を含む紅大豆は、全安心、地産地消、健康ブームという時代背景もあり、今、全国から注目を集めています。

移住って
仙台から移住して農業6年目、吉島の紅大豆研究会や北方大豆組合の先輩方に指南して頂き、ようやく「ビストロ ビーンズ」を立ち上げ1年半が経ちました。作物の栽培から6次産業化まで一貫した商品開発を精力的に進めたいと思っています。商品は森のマルシェ、オンラインショップで販売しています。



紅大豆播種作業

※1 ポリフェノール 動脈硬化や脳梗塞を防ぐ抗酸化作用がある成分
※2 アントシアニン ポリフェノールの一種。眼精疲労などに効果

意見交換会

今年度の意見交換会は 見合わせ



昨年の意見交換会の様子 = 小松地区

川西町議会は、議会基本条例を制定し、町民との意見交換会を土台に「政策提言」を行ってきた。さらに提言後の回答から1年後には、その後どのように



事業が進捗したか、行政の取り組みを検証評価している。議会との意見交換会は、2年で7地区を1巡し、今年で8年目の開催を予定していたが、現下の新型コロナウイルス

ルス感染症の収束の状況が見通せないことから、6月11日の全員協議会にて今年度の意見交換会を中止することとし、各常任委員会において政策提言を検討していくこととした。

まちの未来が見える (6月定例会の傍聴者は5人)

議会傍聴に おいでください



新しい生活様式でコロナ対応を図っています (議場傍聴席)

次回定例会は9月です

定例会本会議、予算特別委員会はNCV、インターネットで生中継。議会フェイスブックもご覧ください。

心強い子育てサポート

玉庭地区にお住まいの
中川桃菜さんに子育て
や町に望むことをお聞
きました。

プロフィール

中川 桃菜(なかがわ ももな)
住所 玉庭
家族 夫
趣味 長女
仕事 旅行
農

移住してきて

4年前、結婚を機に
埼玉県から川西町に引
つ越してきました。そ
の前の3年間は、長井
市で地域おこし協力隊
として働いていました。

山形県にきて今年で七
年目になりますが、文
化や生活の違いなど、
まだまだ慣れないこと
ばかりです。
現在は、夫と二人で
農業をしています。一
昨年には、子どもも生
まれました。慣れない
土地での初めての子育
ては不安でいっぱいで
したが、授乳相談を無
料で受けることができ
たり、子育て支援セン
ターで子育ての悩みを
聞いてもらえたり、ソ
フト面でのサポートが
充実していたので心強
く感じました。また、

遊べる施設がほしい

相談すると親身になっ
て対応してくれる町の
姿勢もうれしかったで
す。

自然が豊かな川西町
ですが、子どもが遊べ
る公園や施設などが、
もっとあれば良いなど
思います。特に雪が降
る冬は、公園を利用す
ることができなくなり、
どこでどう遊ばせよう
か頭を悩ませます。例
えば廃校になった学校
の体育館を開放すれば、
子どもたちの良い遊び
場ができるのではない
かと思います。

今年から子どもが保
育園に通い始めたので
すが、送り迎えがとて



元気な子どもと一緒に

も大変です。地区にあ
った保育園が、児童数
が少なくなり休園して
しまいました。これか
らも町中の保育園や幼
稚園に子どもを通わせ
ることになるのですが、
バスなどの送迎がある
ととても助かります。

住みやすい町に

私が住んでいる地区
は、町中から少し距離
があり、雪もたくさん
降るので正直なところ、
住みやすいとは言えま
せん。周りも、町中に
引っ越す人が増えたの
で、どこに住んでも住
みやすい川西町になる
ように、これからも期
待しています。

編集の後で

▼世界中で新型コロナウイルス
ウィルス感染が拡大し
ている。6月定例会の
議題や一般質問でもコ
ロナ対策が多かった。

▼現在、当町は感染者
が出ていないが今後も
感染者ゼロを願い対策
を進めていく。▼三密
を避け、熱中症に気を
付けたマスクの着用と
ソーシャルディスタンス
で乗り越えよう。

(しゅういち)

- 発行責任者 加藤 俊一
- 委員長 伊藤 寿郎
- 副委員長 遠藤 明子
- 委員 鈴木 幸廣
- 同 伊藤 進
- 同 渡部 秀一
- 同 井上 晃一
- アドバイザー(文章) 金子 勤
- 同 佐々木賢一
- 同 遠藤 勝則
- アドバイザー(写真) 青木 督平
- 山田 順一